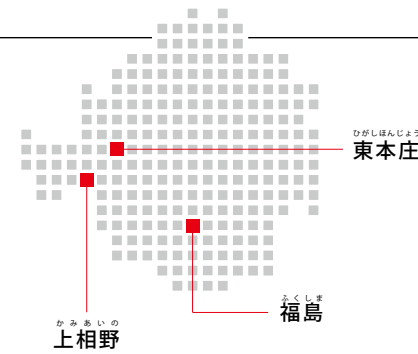


DATA 人口 107,494人 (前月比 - 83)
世帯数 47,078世帯 (前月比 - 24)
*令和5年8月末



さんだの魅力、お届けします。

theme | ブランド化目指す三田産黒大豆枝豆

今年も黒大豆枝豆(丹波黒)のシーズンがやってきた！旬の時期は短く、10月初旬から約3週間ほど。今回は市内で枝豆狩りができる場所をご紹介します。自分で採って食べるのもよし、人に贈るのもよし。三田の秋の味覚を堪能しませんか。

贈り物にもぴったり！(10月6日～)
「しい茸ランドかさや」=上相野=



子どもから年配の人まで、楽しめる枝豆狩り体験です。自分で収穫した枝豆の味は格別。旬は短いですが、塩ゆでして冷凍すれば、2カ月程度保存できるので、通常より長く味わうことができます。シーズン中でも特に2～3週目の枝豆が美味しいです。実が大きくて、贈り物用にするため体験に来られる人もたくさんいます。
申し込み=申し込みフォームまたは電話(568-1301)



▲申し込みフォーム

塩ゆでがシンプルで一番うまい！(10月6日～)
「新さんだ農園いな岡」=福島=



必要なものは無料で貸し出すので、手ぶらで枝豆狩りを体験できます。枝豆の美味しい食べ方はやっぱり塩ゆで。沸騰したお湯に枝豆を入れて10分間茹でる。コツは鍋に水をたっぷり入れて、枝豆は入れすぎず、鍋の中で泳ぐくらいにすること。岩塩を使うと、より美味しく味わえます。他にも、炒めたり、オープンで焼いたり工夫しますが、結局塩ゆでに戻ってきます。
申し込み=不要 ※悪天候日は電話(080-2535-4375)で問い合わせ



▲HP

稲岡 英明さん

収穫時期によって色々な風味が味わえる(10月8日～)
「みぞばた農園」=東本庄=



三田市の特産品でもある黒大豆枝豆は、黒大豆(おせち用の黒豆)になる前の状態で収穫する、青いさやの状態のもの。収穫のはじめの頃はあっさり、中頃は甘さも増して食感もプリプリ、終盤になると一段と甘みが増しコクが出てモチリとした食感が楽しめます。
申し込み=申し込みフォームまたは電話(090-5169-7451)



▲申し込みフォーム



溝畑 晃さん・真紀子さん

本誌掲載の内容は、令和5年9月20日現在の情報です。

4 特集 地域で支える教育

8 市長田村克也のお手紙届けます。「[市民本位の市政]の実現」

9 市長が直接確認します、出席します 33

連載

SUN だな人 高平さとカフェ子ども教室
寺子屋

10 TOPICS | 特にお知らせしたいこと
10 令和4年度決算見込み概要 34

みんなのひろば

図書館だより

14 Information | 情報コーナー
14 ピックアップ・インフォメーション
17 おでかけ・インフォメーション 35
21 リビング・インフォメーション

Photo News | まちの話題

広報モニター募集/読者の声/編集後記

26 子育て News / 子育てカレンダー
29 保健だより(乳幼児)

隔月掲載のお知らせ

学校自慢
さんだっ子スマイル
シニア×いきいきライフ
若者×地域活動
わたし×チャレンジ

*今号の掲載はありません。次回は令和5年11月号に掲載します。

30 相談窓口・電話/休日診療当番医

32 共生/消費生活/消防/防犯

10言語で「読める」「聞ける」
多言語対応アプリ
カタログポケット
*アプリのダウンロードが必要です

緊急情報などを一斉送信！
市LINE公式アカウント
友だち募集中！
*アプリのダウンロードが必要です

ご案内



冊子の中央(18-19ページの間)に、人権啓発誌「人権さんだ」を挟み込んでいます。抜き取って、ご覧ください。